

授業展開案 高等学校家庭「家庭基礎」

1 テーマ

住まいと間取り

2 ICT利活用のねらい


ライフステージを考慮した住まい方についてシミュレーションをさせる。ワークシート等では行いにくい繰り返しの図の移動や、書き込みを、学習者用端末を用いることで簡単に繰り返しさせることができる。

3 利活用する ICT 機器及びソフトウェア

①機器：学習者用端末、電子黒板

②教材：「ライフステージと間取り」(Microsoft OneNote)

4 ICT利活用の場面

学習内容	ICT利活用の場面
<p>住居と家族の生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住居の計画や選択について学ぶ。 ・ライフステージと住居について学ぶ。 <p>ライフステージと間取り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージの変化と間取りについて考える。 <p>間取りを発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・考えた間取りを発表する。 <p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージの変化を考えた住宅の計画，選択が重要であることを確認する。 	<p>①シミュレーション：学習者用端末を使用してライフステージの変化に応じた間取りについて考えさせる。</p>  <p>②発表：学習者用端末の画面を電子黒板等に転送して発表させる。</p>

5 ICT利活用のポイント

①シミュレーション

「ライフステージと間取り」を用いてライフステージごとに変化する間取りについて考える。マンション購入時、3年後、12年後、17年後、30年後の家族の形態が変化する時期に合わせて間取りを考える。

ダイニングセットやベッド等、主要な家具等はあらかじめ準備してあるものを、コピー、移動、回転等をして配置できるようにした。また、考えた間取りのポイントを記述できるようにした。

3年後の間取りを考えよう ←購入時△ 12年後へ→

次男が誕生。長男が小学校入学
夫：33歳 妻：31歳 長男：6歳 長女：3歳 次男：0歳

間取りのポイント
長男長女は一緒の部屋に。
長男、長女に必ずつづ棚を準備して
おもちゃなどを整理整頓させる。

寝具 (ベッド、ベビーベッド)

リビング (ソファ、テーブル)

ダイニングセット

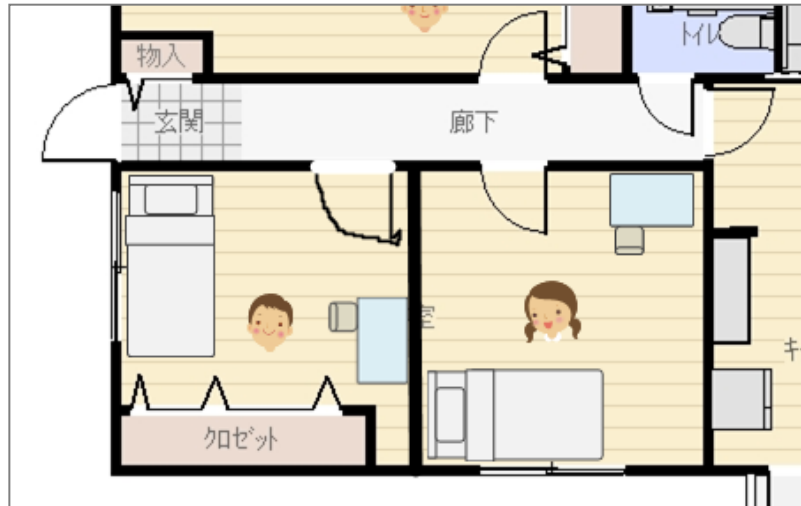
家電 (テレビ、こたつ)

たんす

棚 (本棚、整理棚)

机 (書斎机、学習机)

Microsoft OneNote を使用することで、あらかじめ準備してある家具等の配置だけではなく、自由に図や文字を書き込むことができる。変化に応じて、仕切りや壁等を書き加えたり、必要な家具等を書き加えたりすることも可能である。



②発表

学習者用端末で生徒が考えた間取りを電子黒板等に転送して発表させる。また、学習者用端末を使ってグループ内での発表を行うこともできる。